

自然感

# くすのき

yumi



## 季節感

明治時代に山口県萩市に普及し、全国に広まった。立春の今頃、果実が良く目立ち、4月下旬から食べ頃だが、酸味が強く、品種改良され甘夏として普及している…

『アマナツミカン』

平成23年2月5日

福岡市早良区内野

大塚俊樹



## 熊洞居人独言

kuma は毎年1～2月に福岡大附属大濠中学校の1年生に、大濠公園で水鳥を中心とした鳥類の観察会を指導しています。今年も2月8～9日に3クラスで行いました。まず、最初の時間は教室で簡単な解説を30分間行い、続いて外に出て大濠公園まで歩いて行きます。学校は福岡管区気象台の向かいにあり、気象台の裏は公園の池に面しているので、学校から歩いて5分程度で池まで行くことが出来ます。この付近を含めて2～3ヶ所で観察を行います。教室での解説は、大濠公園や舞鶴公園の歴史を含めて、留鳥と渡り鳥の違いと夏鳥や冬鳥の意味と渡りのルート等を説明します。古代にはこの地域は、大和王朝が中国大陸や朝鮮半島に対する玄閤としていた地域で、現在の舞鶴公園・平和台球場の跡付近には大和王朝が鴻臚館（こうろかん）を造り、大陸からの使者を受け入れて持てなしていました。大濠公園は草香江の入り江の一部であり、博多湾を流れる海流で洗われていました。また、六本松の地名の起こりはマツの大木が沿岸の砂浜に6本生えており、博多湾を航海する船が鴻臚館の位置を示す目印としていたことからその名が付いたと言われています。中学1年の子供達としては初めて聴く話であり、素晴らしい場所で勉強することが出来るんだと喜んでくれます。

今年度は冬の寒さが強烈であったことからカモ類やサギ類などの水鳥たちが少なく、初日（8日）は数十羽しか居なかったが2日目（9日）は少し暖くなり天気も良かったので、午後にはホシハジロ、キンクロハジロ、マガモ、カルガモ、カワウ、アオサギ、コサギ、ウミネコ200羽程度の水鳥たちを見ることが出来ました。また、ハシブソガラス、ハシブトガラス、キジバト、スズメなど陸鳥も見ることが出来ました。子供達は双眼鏡や野鳥観察用望遠鏡で鳥たちを見て大喜びをしていました。子供達には、観察した鳥の種類と見た場所を大濠公園の地図に書き込ませて、レポートとして提出させています。この鳥の観察で、今年度に行き起こった大きな問題は、福岡県公園管理事務所から餌（パン屑）を与える事が禁止されたことです。県の言い分はある部分は納得できますが、勉強の一つとして鳥たちとの触れ合い実習を行っていることを、県教委は納得してほしいと思います。皆さん如何でしょうか。

## ☆☆☆ 2月の夜空☆☆☆

（大牟田市の中岡）

★春の大曲線（北極星からスピカに描かれる曲線）／ 午後9時頃

・見つけ方： 北斗七星からアークトゥルス

⇒ 北斗七星の柄杓の柄のカーブをそのまま延ばしていきますとオレンジ色の明るい星（うしかい座のアークトゥルス）にたどり着きます。

アークトゥルスからスピカ

⇒ アークトゥルスから南にカーブを延ばしますと白色に輝くおとめ座のスピカにたどり着きます。

★北天： W字形のカシオペア座、この星座の両腕の延長線が交わる点と頂点を結んで延ばした場所に北極星があります。

家形したケフェウス座のすぐ側には深紅に輝くガーネットスターがあります。この星は変光星で明るさが周期的に変わります、大きさは太陽の1400倍以上。

★南天： 冬の大三角形 = オリオン座のベテルギウスとこいぬ座のプロキオンとおおいぬ座のひときわ明るいシリウス

**日本野鳥の会 福岡 主催**

※参加費：100円（中学生以下無料）

2/20(日) 3/20(日)  
 天拝山探鳥会(筑紫野市)  
 時間：9:00~12:00  
 集合：天拝山歴史自然公園  
 問合せ：092-920-7112(山本勝)

2/26(土) 3/26(土)  
 久末ダム探鳥会(福岡町)  
 時間：8:00~11:00  
 集合：久末ダム多目的広場横駐車場(管理事務所下)  
 問合せ：0940-33-7846(高原和幸)

3/6(日)  
 今津探鳥会(福岡市西区)  
 時間：9:00~12:00  
 集合：玄洋高校西側道路  
 問合せ：092-891-9005(神園道男)

3/12(土)  
 大濠公園探鳥会(福岡市中央区)  
 時間：9:00~12:00  
 集合：ボート乗り場前  
 092-573-1827(森健児)

3/13(日)  
 和白海岸探鳥会(福岡市東区)  
 時間：9:00~12:00  
 集合：JR 和白駅前公園  
 問合せ：092-606-0012(山本廣子)

3/1(火)  
 県営春日公園(春日市)  
 時間：10:00~12:00  
 集合：旧公園管理センター前  
 問合せ：090-7390-3561(小野仁)

**日本野鳥の会 筑後 主催**

※参加費：100円（中学生以下無料）

2/27(日)  
 濃施山公園(みやま市)  
 時間：9:00~12:00  
 集合：公園内すいせん橋  
 0944-58-1672(野田達行)

**福岡植物友の会 主催**

詳細はお問い合わせください。  
 090-7292-4226(北野星二)

**三国丘陵の自然を楽しむ会 主催**<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

3/5(土)  
 自然観察会(植物・昆虫・野鳥など)  
 集合：新九州歴史資料館駐車場  
 時間：9:30~12:30  
 問合せ：092-920-3072(松永)

参加費：大人のみ200円  
 (保険料込み)

ブログは 三国丘陵  です  
 ぐにヒットします。



ノスリ 三国・松永

**和白干潟を守る会**

2/26(土)  
 守る会定例会議  
 時間：10:30~12:30  
 集合：和白干潟を守る会事務所  
 問合せ：092-606-0012(山本廣子)



2/26(土)  
 クリーン作戦と自然観察会  
 時間：15:00~17:00  
 集合：海の広場 駐車場なし  
 長靴・軍手があると便利  
 問合せ：090-1346-0460(田辺スミ子)

ハマシギの群れ

**久留米の自然を守る会**

3/27(日)  
 筑後川春の野草を楽しむ会  
 春の野草を河川敷で摘み、調理して  
 楽しめます。  
 時間：9:00~14:00  
 会場：くるめウス  
 会費：400円  
 定員：30名 要事前申し込み  
 持ち物：おわん、お皿、お箸、お茶  
 問合せ：0942-46-8622(古賀)

**福岡市油山自然観察の森 主催**

※往復ハガキでの申込方法はハガキに「行事名・行事実施日・住所・氏名・年齢・電話番号」を記入の上、自然観察センターまでお送り下さい。

2/27(日)  
 もうすぐ春だ！  
 バードウォッチング  
 鳥の姿を見つけやすい冬の森でバードウォッチングを楽しみます。  
 集合：自然観察センター前  
 時間：9:30~12:30  
 9:10から受付  
 対象：一般  
 申込み：不要  
 雨天実施

3/6(日)  
 (椿まつり) 森のクラフト工房  
 木の実や小枝などを使って、小さな置物など、自由に作品をつくります。  
 集合：市民の森中央広場  
 時間：10:00~13:00  
 対象：一般  
 申込み：不要・随時受け付け

問合せ：油山自然観察センター  
 参加費：100円  
 〒811-1355  
 福岡市南区松原夫婦石 855-1  
 TEL：092-871-2112  
 開館 9:00~16:30(月曜休館)

臨時バス運休のお知らせ  
 3月~11月の土日祝日に運行していた臨時バスは、12月~2月は運休します。ご理解の程よろしく願います。



# 参加者募集!

**自然観察会 & 講座・三沢の歴史**

**2月13日(日) 13:00～16:00**

三沢遺跡の自然と歴史を知ろう！  
生き物たちの冬越しの様子を観望します。ノスリなどの鳥屋敷やオオカマクラシに会えるかも！(約2時間)  
また、三沢の歴史についての講話と学芸員の解説付き資料展覧も行います。(約1時間)

講 師：三沢丘陵の自然を愛しむ会の  
自然観察指導員(MACS-J)  
九州歴史資料館職員  
場 切：2月9日(水) 定員になり次第締め

**森林植生調査 & どんぐり苗つくり**

**3月21日(月・祝)13:00～16:00**

三沢遺跡の森を調べよう！  
春の訪れを知るため、木の成長を観べ終の大きさを測る簡単な資料展覧も実施します。  
また、三沢遺跡から出土しているオオカマクラシなどのどんぐりを採集し、みなさんにプレゼントさせていただきます。

講 師：福岡県保健環境研究所職員  
福岡県森林科東区班センター一職員  
福岡県森林科職員  
場 切：3月18日(水) 定員になり次第締め

**どころ** 三沢遺跡 及び 九州歴史資料館研修室 (小郡市三沢5208-3)

**定 員** 各回30名 (事前申込、先着順、子ども参加可)

**参加費** 無料

**申込方法** 電話、FAX、郵送、メールでお申し込みください。  
(参加希望日、参加希望者の氏名、代表者の住所及び電話番号が必要です。)  
※受付後、参加ハガキを返付します。

**申込先** 福岡県北筑後保健福祉環境事務所 環境課  
〒814-0001 久留米市合川町1042-1  
TEL 0942-30-1052 FAX 0942-37-1973  
Eメール hachuhw-hisabonref.fukuoka.lg.jp

**申込先及び問い合わせ先** 主催：北筑後保健福祉環境事務所  
福岡県北筑後保健福祉環境事務所 環境課  
福岡県森林科事務所、久留米市環境事務所、筑後県土質調査事務所、筑後県保健福祉環境事務所  
久留米市、小郡市、三上町、東郷町、東峰村、大川町、福岡県北筑後保健福祉環境事務所「アトピー」  
協力：九州歴史資料館、福岡県保健環境研究所、福岡県森林科東区班センター

## 三沢～歴史と自然の丘プロジェクト

問い合わせ先：福岡県北筑後保健福祉環境事務所環境課 0942-30-1052

「三沢～歴史と自然の丘プロジェクト」は、小郡市に移転開館した九州歴史資料館の集積にある県指定史跡「三沢遺跡」周辺の歴史と自然を愛しみながら、生物多様性を考え抜いて取り組みます。三沢遺跡周辺には、どんぐりなどの樹木や様々な草花、そこに集まる虫や、その虫を食べる鳥など、たくさん生き物たちがいっしょに暮らしをしています。身近な歴史と自然を知り、楽しみ、そして、人と自然の関わりも見てみましょう。  
23年度も、皆さんに参加していただく自然体験活動や講座を実施していく予定です。

**三沢遺跡周辺の自然**

三沢遺跡周辺には、いろんな生き物たちが一緒にくらしています。自然観察は一年中楽しめます。自然は季節によって様々な顔を見せてくれます。スコープや双眼鏡、顕微鏡なども使って自然を感じてみましょう。  
鳥のさえずり、落ち葉のにおい、森の木漏れ日…どんな生き物がいるか、五感を鋭くして見つけてみましょう。

**三沢遺跡の歴史**

三沢遺跡の主要な遺構は、弥生時代中期初期の集落跡である。弥生時代中期集落跡、初期農耕村落の生活様式を具体的に解明する重要な遺構とされ、昭和55年に福岡県指定史跡とされました。現在は、樹木林・草原・ため池からなる自然で、西筑三國が丘駅から九州歴史資料館までのワラセ大遊歩道として利用されています。

**◆会場◆ 三沢遺跡と九州歴史資料館**

〈住所〉 小郡市三沢5208-3  
〈加盟電車〉 西筑大神大牟田線 三沢駅(徒歩約5分) 徒歩 約10分  
鹿児島本線(筑後線) 小郡駅(徒歩約5分)  
九州歴史資料館

**キーワード「生物多様性」**

たくさんのおんなな生き物がつながりあって生きていて、それらのバランスがとれている状態のことを「生物多様性」といいます。  
私たちの生活は、肉や魚、野菜などの食べ物、植物が作り出すおいしい水やきれいな空気、医薬品など、生物多様性の恵みに支えられています。

**◆会場◆ 三沢遺跡と九州歴史資料館**

本館建群と大さを調べることで、過去に行われた現在の規模や坪数のおおまかな年数がわかります。また、森の将来を予想することもできます。たとえば、大きな木が落葉樹のコナラやノリで、小さな木に常緑樹のクサカサやタブノキが多ければ、現在の落葉樹と常緑樹が混じっているのは、このまま放置すれば、常緑樹の森に移り変わっていくことがわかります。

福岡県北筑後保健福祉環境事務所 環境課 宛て 〒830-0001 久留米市合川町1042-1 FAX 0942-37-1973

**三沢～歴史と自然の丘プロジェクト 参加申込書**

参加希望日に○をつけてください。

2月13日(日)  シューズ  三沢遺跡の自然と歴史を知ろう ～自然観察会&講座・三沢の歴史～

3月21日(月・祝)  シューズ  三沢遺跡の森を調べよう ～森林植生調査とどんぐり苗つくり～

参加希望者の氏名 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

※個人情報保護法に基づき、当日の受付名簿の作成及び当協議会主催の関連事業の二案件に使用させていただきます。

## \*~\* 投稿 \*~\*

\*その1\* 池田友行さんからの投稿です。

今年は味わたった事の無いくらいの大雪で最高の雪景色でした。

①脊振山頂付近 2月1日(火)

脊振山頂駐車場に4駆に冬タイヤ装備で上がりました。

積雪50センチ、気温マイナス2度

前日に雪が降っていたので、新雪を踏みしめながら脊振山頂に登ってから気象レーダー付近まで歩いてみました。ウサギや動物たちの足跡が沢山ついていました。

(この日は長靴にスキーズボンだったので、途中までの散策)



【2月1日・脊振山頂付近(脊振林道), 積雪1メートル】

②福岡県宇美町難所が滝 2月2日(水)

ワンゲルの後輩と2人で昭和の森-難所が滝-三郡山ピストン。

午前中小雨からあられ午後は晴、快適な雪山を堪能出来ました。

午後から滝見学に多くに人が登ってきていました。

この日は気温が高くて、氷が解け始めていました。

軽アイゼンは必要です。

ー池田友行ー



難所が滝にテンが挨拶に来てくれました。



**\* その2 \*** 小湊正憲さんからの投稿です。

冬芽で、樹木の種類が分かるらしいということで、今回篠栗九大の森でカメラを構えてみました。冬芽が鱗(うろこ)でがちがちに固めている“鱗片型”、帽子をかぶっている“苞型”そのままの“裸型”そして、樹皮の中に隠れている“内臓型”、いろいろあるんですね。寒い冬をいろんな形で過ごしていることに、驚きました。

中でも一番驚いたのは、ヌルデでした。何と、葉痕の中に冬芽がふわふわとありました。

”寒い冬の観察会は、冬芽に限る！”

(小湊正憲)

## 篠栗九大の森・冬芽 18 変化(2011.1.21)



### \* その3 \* 「春日市の雪景色」

春日市に引越して来てから、2年が過ぎましたが、今年になって感じたのは、春日市は雪が積もりやすいのだなという事です。

写真は、1月31日の朝に自宅から撮影したものです。この日は、前日の夜から降った雪が3cmくらい積もっていて、駅までの道のりを自転車で移動するのが怖いくらいでした。しかし、福岡市内にある勤務先周辺には、全く雪がありませんでした。こんなに違うものかと、ちょっと驚きました。

春日市在住      ねこ



遠くに、うっすらと白く見えているのは背振山です。

### 見かけた春の兆し その1・城南区の菜の花

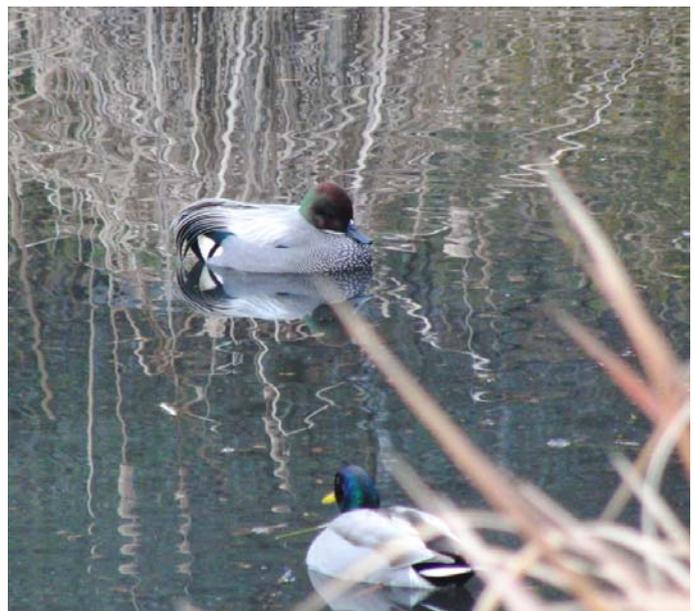


その3・タンポポ／城南区の公園



その2・スイセン／香りを伝えたい

### その4・冬鳥のヨシガモ／城南区の治水池にて



その1からその4まで撮影：田字草



写真撮影：大牟田市の中岡さん

# 2010年12月 私のデジカメ日誌より 本のむし



12月2日  
大野城市牛頸  
Tさんのご主人の畑から  
生まれた元気なニンジン  
君です。このあと、お鍋  
で美味しくいただきました。



12月5日 筑紫野市天拝坂  
小春日和の法面で、オンブバッタが交尾中。卵で越  
冬して来春子どもたちが生まれるのだろうか、目の前  
にいる成虫は越冬できるのだろうか。



12月12日 糸島市志摩芥屋  
Mさんのお宅の軒下に散らばった猛禽類の糞とペリッ  
ト。冬の間、このお宅の軒下にネグラを持つらしい。  
皆さんはこの鳥は何だと思われませんか。



12月14日  
筑紫野市天拝坂  
窓際に1センチほど  
の見慣れないハエ  
が外に出たがってう  
るさく飛んでいた。  
とりあえず捕獲して  
調べてみると、「カボ  
チャミバエ」に良く似  
ている。



12月18日 朝倉市あまぎ水の文化村  
薄ら寒い日だったが、ホトケノザが閉鎖花だけでなく  
開放花も咲かせていた。きっとここは陽だまりで暖か  
いんだね。



12月19日 一応、熊本産アサリです。  
実に多様な模様である。ひとつとして同じ模様はな  
く、左右対称のようでそうでもない。まるでチョウの標  
本のようにしょう。

《前回(186号)の解答》

探鳥会でお会いした仲間の M 口さんから、「先月号の答えはアサリでしょう?」と、あっさり当てられてしまいました。

ハマグリ目マルスタレガイ科のアサリでした。アサリは大きくなるに従って、貝の三角形の頂点から縁へ時間の流れが記録されているそうです。このハート型は大きくなってから作られたのですね。ヒトの指紋と同じで同じものは二つと無いそうですから、ちょっと素敵でしょう? 出題は「本のむし」でした。



2月上旬、天拝山のソメイヨシノの幹です。何かいきものが居るのですが、それは、何だかわかりますか。

### ◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆

**インターネット掲示板に会員の皆様の書き込みをお願いします。**

ナイス福岡のアドレスはこのページの一番下に表示しています。

### 会費振込について

それぞれの会員の皆様の会員期限をタックシール部分に明記してあります。各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。なお、会計年度は6月から翌年5月末までです。

**郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783**

**年会費:2000円**

### 皆に知らせたいことはありませんか?

皆さんが行っている観察会やイベントの案内、自然保護に関する情報やご意見、お薦めの本の紹介などをお寄せ下さい。原稿は定例会の一週間前までに事務局にお送り頂くとその月の会報に載せることができます。

皆さん情報をお待ちしています。

### 定例会に参加してみませんか?

本会の運営に関する打ち合わせや情報交換、会報の発送作業を原則として**毎月第2金曜の18:00~20:00ごろまで**自然案内舎(有)クラブにて行っています。

会員の方はどなたでも参加できるのでお気軽にお立ち寄り下さい。皆さんのおこしを心よりお待ちしております!

次回の定例会は、2011年3月11日(金)午後6時より事務局で行います。3月号の原稿は、3/7(月)までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

**※お願い** 会報をホームページで見る環境をお持ちの会員は手をあげて下さい。経費節減のためです。

宜しく申し上げます。

### 他団体の会報の紹介

- ・日本野鳥の会筑後 会報まめわり 第118号 11.02.01
- ・自然観察指導員熊本県連絡会 会報自然観察 第136号 11.01.19
- ・福岡県青少年アンビシャス運動推進室 アンビシャス通信 vol.52 2011 Winter
- ・福岡植物友の会 あすなろ 第45号 平成23年1月

お問合せ: 福岡県自然観察指導員連絡協議会  
(NAIS Fukuoka: The Nature Interpreter Society of Fukuoka)  
代表: 冷川昌彦/事務局長: 小野 仁/  
編集: 田村耕作・山本勝・松永紀代子・吉田素子/会計: 宮原俊彦  
〒814-0144 福岡市城南区梅林2丁目10番23号  
ハイツ中村401  
自然案内舎(有)クラブ内 TEL & FAX: 092-400-1765  
URL: <http://www.kurabird.com/>  
掲示板 URL: <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

**編集後記** 1月の定例発送会は、山本勝・藤川渡・大塚俊樹・山口蘭・田村耕作が参加。田中健二から欠席の連絡有り。MYからまめがしの差し入れ有り。このところ寒い日が続いています。久しぶりに樋井川源流の山笠の滝の様子を見に出かけました。滝の中心部は水が流れ落ちていましたがその周りにはたくさんの太いツララが出来ていました。田字草

